

みずほCustomer Desk Report 2022/08/10号(As of 2022/08/09)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	134.92 AUD/USD
TKY 9:00AM	134.85	1.0198	137.60	1.2087	0.6988
SYD-NY High	135.20	1.0248	138.29	1.2129	0.6993
SYD-NY Low	134.67	1.0189	137.28	1.2063	0.6953
NY 5:00 PM	135.14	1.0213	138.04	1.2075	0.6962

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	32,774.41	▲ 58.13	日本2年債	▲0.1000%	0.0000%
NASDAQ	12,493.93	▲ 150.53	日本10年債	0.1600%	▲0.0100%
S&P	4,122.47	▲ 17.59	米国2年債	3.2655%	0.0581%
日経平均	27,999.96	▲ 249.28	米国5年債	2.9591%	0.0538%
TOPIX	1,937.02	▲ 14.39	米国10年債	2.7773%	0.0283%
シカゴ日経先物	27,840.00	▲ 300.00	独10年債	0.9205%	0.0265%
ロンドンFT	7,488.15	5.78	英10年債	1.9715%	0.0220%
DAX	13,534.97	▲ 152.72	豪10年債	3.1900%	▲0.0490%
ハンセン指数	20,003.44	▲ 42.33	USDJPY 1M Vol	10.33%	▲0.55%
上海総合	3,247.43	10.50	USDJPY 3M Vol	10.49%	▲0.28%
NY金	1,794.00	▲ 11.20	USDJPY 6M Vol	10.08%	▲0.24%
WTI	90.50	▲ 0.26	USDJPY 1M 25RR	▲0.27%	Yen Call Over
CRB指数	284.55	2.75	EURJPY 3M Vol	11.68%	▲0.15%
ドルインデックス	106.37	▲ 0.06	EURJPY 6M Vol	11.44%	▲0.15%

東京	東京時間のドル円は134.85レベルでオープン。10日にCPIを控え、特段新規材料がない中、シリアの展開となったが134.67を底値に反発。軟調な株式市場を横目に、135円台回復後は上値重く推移し、135.10レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、135.10レベルでオープン。135円を挟んで方向感のない推移。135.06レベルでNYに渡った。ユーロドルは、1.0203レベルでオープン。欧州金利の上昇につれて1.0248まで堅調に推移し1.0223レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は135円ちょうどを挟んだレンジ推移。明日発表予定の米7月CPIが注目される中、方向感を欠いた値動きが続き、135.06レベルでNYオープン。朝方は特段ヘッドラインが見当たらなかったが、買いが強まり135.19まで急伸するが滞空時間は短く、その後は135円ちょうど付近で小動き。午後は買い戻し優勢でじり高推移。135.20まで上昇し、わずかに高値を更新するが、終盤に小幅反落し、結局、135.14レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.0200手前でスタート。特段のヘッドラインは見当たらなかったが、欧州勢参入後にユーロ買いが強まり一時1.0248まで上昇後、1.0223レベルでNYオープン。朝方は買いが強まり、1.0244まで上昇するが、海外時間高値手前(1.0248)で伸び悩む。その後じりじりと下落し、結局、1.0213レベルでクロス。

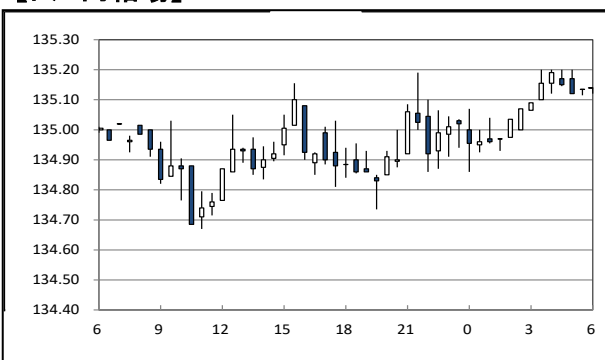
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
			特になし	

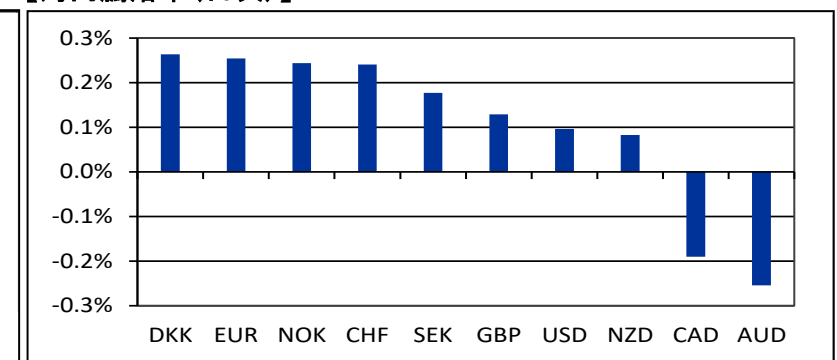
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
8月10日	10:30	中 CPI(前年比)	7月 2.9%	2.5%
	15:00	独 CPI(前月比/前年比) 確報	7月 0.9%/7.5%	0.9%/7.5%
	21:30	米 CPI(前月比/前年比)	7月 0.2%/8.7%	1.3%/9.1%
	23:00	米 卸売在庫(前月比)・確報	6月 1.9%	1.9%
8月11日	00:00	米 エバンス・シカゴ連銀総裁講演	-	-
	03:00	米 カシカリ・ミネアポリス連銀総裁講演	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	134.60-135.80	1.0170-1.0240	137.40-138.50

【マーケットインプレッション】

昨日の海外時間のドル/円は方向感の乏しい展開となった。相場を動意づける材料が見当たらず、主要経済指標の発表も予定されていない中、米株がやや軟調な動きとなったことを受けてリスクオフのドル買いが強まり、135.20円まで上昇したもののすぐに売り戻される動きとなった。その後は135円丁度を挟んだ値動きに終始し、135円台前半でクローズした。本日のドル/円は引き続きレンジ相場を予想する。米7月消費者物価指数(CPI)の結果を見極めたいとの思惑が強く、東京時間は様子見ムードが強まりそう。7月CPIの予想は前年比+8.7%と6月(前年比+9.1%)から伸びを鈍化させると見られているが、予想に反して強い結果となれば、海外時間でドル/円が急伸することも想定される為、注視したいところ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:大熊・松木